

# 関ヶ原の戦いを考察する、一人三役脳内会話「天地成行あり方委員会」

周南市一の井手の興元寺の周姫像。杉元宣公とともに



## かぎを握った周姫の「略奪」

2月8日は衆議院選挙の投開票日。天地成行三人衆が住む山口県では県知事選挙もあります。期日前投票をすでに終えて、今季一番の冷え込みに耐えているCさんになにか突拍子もないアイデアが浮かんで、AさんとBさんを巻き込むのが今回の物語。「関ヶ原の戦い」の真相に迫るとか。一次資料にあたる「勘ピューター」Cさんの仮説、あなたはどの読み取りますか？ 一人三役脳内会話「天地成行あり方委員会」、はじまりははじまりー。

天地成行C…うーん、うーん（たばこをすばすばー）

天地成行B…Cさん、Cさん。たばこ吸い過ぎだよー。障害厚生年金日もう少しなのに、たばこ代でたまないし、部屋の中が臭すぎて、Aさんとわたしはまいっちゃうから、やめてよー。

天地成行C…うーん、うーん（すばすばすばすば…）

## 布引敏雄名誉教授の本からインスパイア

すばすばー！

天地成行B…げほっ。まったく、いやみか！ なにを考えてるんだよー。

天地成行C…おー、Bか。三月二十四日がわしらの精神疾患の発症の日だって覚えてるよな？ Bよ。

天地成行B…そりやおぼえてるさ。2003年だった。だからあれから二十三年になるね。それが？

天地成行C…以前のあり方委員会で「出雲、平家、毛利」の負けた日とやった回があった。それにもう一つ大きな着想があったのよ。

天地成行B…ほう、また妄想がはじまったんだね。今回はなんでしょう？

天地成行C…おう。今回はすげーぞ。「関ヶ原の戦い」についてじゃ。

である。どーだ、まいっ  
たか、ふんがふんが。

天地成行B…？？？  
なにおっしゃってるの、Cさん。まったくわからんわかん。きちんとひも  
といて「ごしなさい」。

天地成行C…おっ「ごし  
ない」ください」の松江  
の言葉。お前はNHK朝  
ドラ「ばけげん」の松江  
新報・梶谷吾郎記者か！  
まあよい。

では。戦国  
時代という時  
代は布引先生  
によると、江  
戸時代と違っ

て、上に立つものが尊敬  
できない場合は認められ  
ないという部下の意見が  
通りやすい、まだ政治が  
固まらない時代という解  
釈をわしは持った。

そして、ネットでひい  
たものだと、西軍総大将  
は毛利輝元。毛利元就の  
孫で若かった。つまり吉  
川と小早川の元就の次男  
と三男の力も大きかった。

特に小早川隆景は、知  
将で家康と同格に扱われ  
た五大老。秀吉の血を毛

天地成行B…それがどし  
たい？

天地成行C…以前な、大  
阪観光大学名誉教授の布  
引敏雄さんが書かれた  
『萩藩閥閥録の世界 戦  
国期毛利氏の実像』（郁  
朋社）を読んだ。それと  
「長州姫あり方委員会」  
を思いだしてピンときた！  
つまりじゃ、仮説は  
「周姫収奪が関ヶ原の戦  
いのすべてのかぎを握っ  
ており、西軍は負けた！」

利に養子で入れるのを拒否し、秀秋を小早川に養子にとった。

そして、長州毛利藩（萩本藩、徳山藩）の藩主を産んだ、周姫（清泰院さま、二の丸様）を徳山（野上庄）の杉元宜から奪ったために、これも諸説あるが、これに怒った旦那で家臣の杉氏をなく処分することになった。しかし、これで、部下の忠臣は保たれるか？それに毛利元就の遺言は「天下を分ける戦いを毛利家はしてはならない」であったという。むしろの「長州姫あり方委員会」では、女性の嘆きの仮説として「周南」は正室・南の方より上に悲劇の姫・周姫の「周」が来ることで長州女性の隠語だったのでは、とか、光市も周南町という時代や、防府市に「周南女紅学校」があったということを書いた。

南の方は周姫が毛利家の子どもを授かることに怒って、宇部市小野で長男・秀就さまを産むのを

妨害しようとした。はあはあぜいぜい、はあはあぜいぜい。

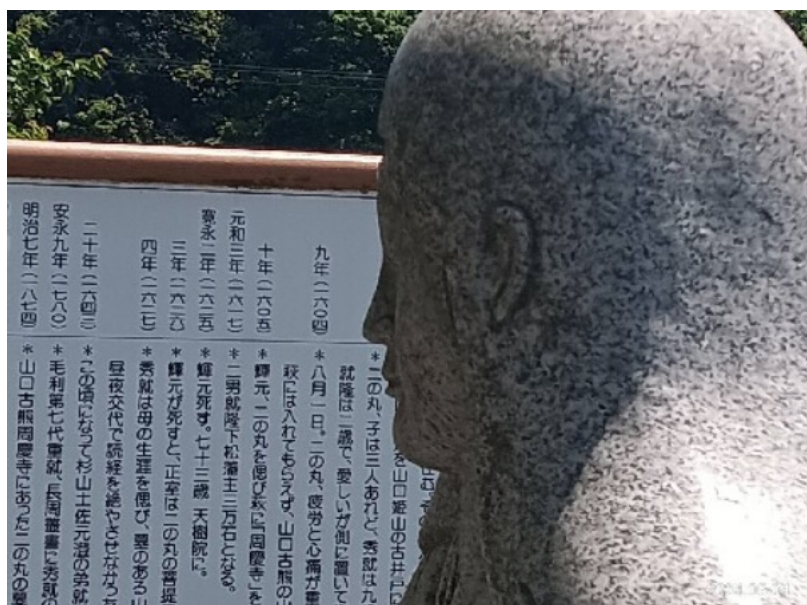
天地成行B…わちゃー。頭にはいつてこないよ。いきなりの長ぜりふ。「三年B組金八先生」で上戸彩が卒業式で演じた伝説のの長ぜりふなみだー

天地成行A…うんうん、Cさん。流れはすこしわかったけど、それと「関ヶ原の戦い」へのつながりをきちんとしてほしいかな。

天地成行C…おー、からのさだはる！ つまりだ。

は、「周姫を略奪し、部下にも、女性たちに対しても、いろいろ事を起こしたり、ネガティブなイメージを持たせてしまったらう毛利輝元という主君が、仮に家康軍に勝ったとして、日本を一つに、人心をひとつにできる器か」という点だな。そこに隆景は頭を痛めたはず。

天地成行B…そこっすか？ Cさん。そんな理由で、隆景の養子の小早川秀秋が寝返った？ えっ、これは、わたしの考察になります。結論として隆景の指示？ということ



宇部市小野阿武瀬の二の丸（周姫）像

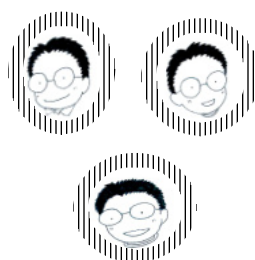
天地成行C…わしらが精神疾患を発症した2003年3月24日はだ、徳川幕府開府400年の日じゃ！ わしのおなかをみよ（ぼーんとたたく）

天地成行A、B…昼飯、阿東つばめ米玄米を三合たべてからの「たぬきおやじ（家康の別称）」だったのかー？。

天地成行C…お腹からぼーんと「にじのきらめき」！。

天地成行A、B、C…ずっとけーからの「食べて健康出して健康」。

今回も一人三役脳内会話「天地成行あり方委員会」をご覧ください。次回もお楽しみに！（この脳内会話はエンタメです）



# 隆景の決断、東軍へ秀秋を走らせる

家康と隆景の頭脳の戦いがみそよ。お互いに拮抗している勢力。しかし、互いに思ったはず。「無駄な血は一滴もながしたくない」と。そこで隆景

天地成行C…ふっふっふ（たばこをとりだし、しゅぼっ、と火をつけ、ぷかー）

天地成行B…裏がとれないから、わからないけど、

少し納得しましたー。

天地成行A…はい、Cさん。その一服できょうは寝ようよ。お疲れ様。

天地成行C…おまえら、今回の一人三役脳内会話「天地成行あり方委員会」のオチがわからないのか？

天地成行A、B…なんでしょう？

「一滴も無駄な血を流さない」「元就の遺言」日本を率いる器とは…